

宮城県公立文化施設協議会 各加盟施設長 各位
各市町村長・各市町村教育委員会教育長 各位

平成30年度地域鑑賞事業について（照会）

当財団の運営につきましては、日ごろから格別の御支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このことについては、現在、実施計画策定作業を進めているところですが、引き続き地域文化の振興を推進するため、下記により各施設・各市町村の皆様との共催による事業の実施を検討しております。

つきましては、貴施設において御希望がありましたら、別紙により御提出願います。

記

- 1 共催条件
 - ① 貴施設又は貴市町村と当財団との共催事業であること。
 - ② 会場は原則として貴施設又は貴市町村に存する施設とすること。
 - ③ 入場料は低廉なものとする。
 - ④ 共催事業の収入及び経費は総額を記載すること。
 - ⑤ 支援額は収支差額において赤字が出た場合、共催者折半後の上限 30万円を限度として支援するものであること。
 - ⑥ 実施本数は年間5件とすること。
- 2 提出期限 平成30年2月15日（金）（郵送・当日消印有効）
- 3 提出資料 平成30年度共催事業希望書（別紙）
- 4 添付資料
 - ① 収支予算書
 - ※ 支出（事業経費）には会場使用料、設備使用料及び冷暖房使用料は含まない。
 - ② 設定した集客率の根拠となる資料を添付すること。

※ 前年度との変更点

事業の収支差額が赤字の場合、折半し支援する上限額は30万円までとなります。
予算の都合により、予定件数が多い場合は採択できない場合もあります。

別紙

公益財団法人 宮城県文化振興財団
理事長 宮原 賢一 殿

平成30年度 地域鑑賞事業 希望書

会館名(市町村名)

以下に御記入ください

第1希望

- ・事業名 ()
- ・実施予定年月日 平成 年 月 日 ()
- ・予算額 (収支予算書を添付してください)
収入金 円
(うち事業に係る収入 円)
※事業に係る収入の例：入場料収入、物販手数料等
- 支出金 円
- ・集客率見込 %

第2希望 (いずれかに○をつけ、カッコ内に公演名を書いてください)

- ・事業名 ()
- ・実施予定年月日 平成 年 月 日 ()
- ・予算額 (収支予算書を添付してください)
収入金 円
(うち事業に係る収入 円)
※事業に係る収入の例：入場料収入、物販手数料等
- 支出金 円
- ・集客率見込 %

※添付資料 ① 収支予算書

収支予算書は、自主財源等を含め収支0円で作成してください。
支出(事業経費)には会場使用料、設備使用料及び冷暖房使用料は
含めずに積算してください。

- ② 設定した集客率見込の根拠となる資料(過去の公演実績など)